

ST情報提供シート 作成支援ソフト 使用マニュアル



宮城県仙南保健福祉事務所

はじめに

本ソフトは言語聴覚士等が、ケース及び家族、支援者や他機関の専門職に対して、コミュニケーション、摂食嚥下に関する情報提供を行う際の情報提供書作成支援のためのソフトです。

本ソフトを作成するにあたり、情報提供の際に必要な項目等について、宮城県仙南圏域の言語聴覚士に御協力をいただきました。

使用方法

1. 本ソフトを開き、マクロを有効にします。

マクロとは一連の操作をコンピューターに記録させ、実行できるようにしたものです。
もしソフトが開かない場合は、マクロのセキュリティレベルを下げる必要があります。

2. データシートを開き、患者（利用者）様のデータを入力します。



No.	氏名	生年月日	年齢	性別	診断名	発症日	所属	職	氏名	TEL	内線	FAX
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												

No.のしたにある数字（赤矢印）をクリックすると入力用フォームが開きます。



【入力用フォーム】

データ入力

★基礎情報 日付は半角入力
例:1999/12/30

氏名 生年月日 年齢 歳 性別

診断名 発症日

既往疾患

構音障害 視覚障害 聴覚障害

認知症 認知症 MMSE 点 HDS-R 点
※高次脳機能チェック表（宮城県方式）を使用

★ST情報

コミュニケーション① | コミュニケーション② | コミュニケーション③ | 摂食・嚥下① | 摂食・嚥下② | 摂食・嚥下③

失語症重症度

理解 聴く

読む

表出 話す

書く

★作成者情報

所属 職種・氏名

TEL 内線 FAX

登録

データを入力してきます。

基礎情報，ST情報は各6つのタブを入力します。

作成者情報を入力します。

登録ボタンを押します。

データは一度に登録する必要はありません。

氏名，生年月日，年齢，性別を入力すると登録ボタンで登録できます。

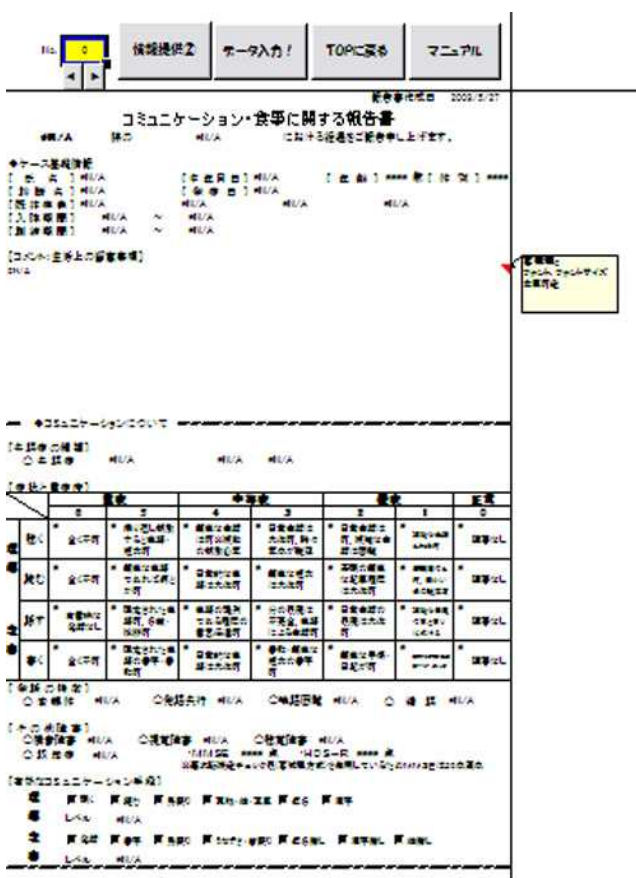




ケース情報の一部と作成者のデータが表示されます。

ソフト使用者が固定されている場合は**入力者情報の反映**ボタンを押すと No. 1 の入力者データがすべてのデータにコピーされます。

3. 情報提供シートの印刷



黄色のセルに印刷したいデータの No. を入力します。

セルの下にあるボタンでも数字を変更することができます。

コメント欄はフォントのサイズ変更ができるので、入力した情報が表示されるサイズに変更します。

印刷プレビューで確認すると 確実です。

情報提供シートはA 4 サイズで 2 枚印刷されます。

両面印刷ができるプリンターで両面 1 枚で出力することをお勧めします。

確認事項

本ソフトで作成した、情報提供シートは本人・家族より情報提供の同意をいただいたうえ、関係機関への情報提供を行うようお願いします。